

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2023年第41週
(10月9日～10月15日)

- * 2023年10月18日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<https://survey.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/>
- * 今週は月報告(2023年9月)の疾患及び感染症豆知識「症候性
先天性サイトメガロウイルス(CMV)感染症」も掲載しています。

令和5年(2023年)10月19日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：tmiph@section.metro.tokyo.jp

全数把握対象疾患 報告数 (一類～四類) 2023年41週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		38週	39週	40週	41週	年累計	41週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	28	38	55	32	1,568	179	11,064
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 ^{*1}							
	中東呼吸器症候群 ^{*2}							
	鳥インフルエンザ(H5N1) 鳥インフルエンザ(H7N9)							
三類	コレラ					2		2
	細菌性赤痢		1			7	1	31
	腸管出血性大腸菌感染症	5	10	16	15	353	89	3,007
	腸チフス		1	1	1	8	2	34
	パラチフス		1			3		8
四類	E型肝炎	1		3		134	7	440
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	1	1			8	1	39
	エキノコックス症						1	12
	エムボックス	2	2	2	1	153	2	203
	黄熱							
	オウム病							8
	オムスク出血熱							
	回帰熱							21
	キャサヌル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							2
	ジカウイルス感染症							1
	重症熱性血小板減少症候群 ^{*3}							123
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱		1			1	1	5
つつが虫病					5	1	119	
デング熱	3	3	1		36	2	120	
東部ウマ脳炎								
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)								

*1 病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。

*3 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		38週	39週	40週	41週	年累計	41週	年累計
四 類	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱					1	18	396
	日本脳炎							2
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							1
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症							
	マラリア		1		2	9	2	24
	野兔病							
	ライム病					1	1	27
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽							
	レジオネラ症	8	5	6	1	135	40	1,805
レプトスピラ症		2			4	3	37	
ロッキー山紅斑熱								

2023/10/18集計

(全数把握対象疾患のコメント: 一類～四類)

〈二類感染症〉

結核 32件 患者 18件(肺結核 12件、その他の結核 5件、肺結核及びその他の結核 1件)、無症状病原体保有者 14件、年齢は20代 4件、30代 6件、50代 3件、60代 3件、70代 7件、80代 4件、90歳以上 5件、推定感染地は国内 18件、ギニア 1件、中国 1件、不明 12件であった。

〈三類感染症〉

腸管出血性大腸菌感染症 15件 患者 8件(うちHUS 1件)、無症状病原体保有者 7件、血清型・毒素型はO26 VT1 1件、O55 VT1 1件、O91 VT1・VT2 1件、O103 VT1 1件、O126 VT1 1件、O157 VT1・VT2 2件、O157 VT2 4件、血清型不明 VT1・VT2 1件、血清型不明 VT1 1件、血清型不明 VT2 1件、血清でのO抗原凝集抗体の検出 1件、年齢は5～9歳 1件、10代 1件、20代 2件、30代 2件、40代 1件、50代 5件、60代 2件、70代 1件、推定感染地は国内 10件、不明 5件、推定感染経路は経口感染 5件、不明 10件であった。

腸チフス 1件 患者、年齢は10代、推定感染地はバングラデシュ、推定感染経路は不明であった。

〈四類感染症〉

エムボックス 1件 性別は男性、年齢は30代、推定感染地は国内であった。

マラリア 2件 病型は三日熱 1件、熱帯熱 1件、年齢は50代 2件、推定感染地はエクアドル 1件、ナイジェリア 1件であった。

レジオネラ症 1件 病型は肺炎型、年齢は70代、推定感染地は国内、推定感染経路は水系感染であった。

全数把握対象疾患 報告数（五類）2023年41週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		38週	39週	40週	41週	年累計	41週	年累計
五 類 (全 数 届 出)	アメーバ赤痢	1	4	5		77	1	397
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)	1				38		192
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	12	5	6	2	170	37	1,591
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く) *1		1			6		47
	急性脳炎 *2	1		1	1	29	3	440
	クリプトスポリジウム症					1		9
	クロイツフェルト・ヤコブ病					16	1	123
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	4	5	2	95	10	653
	後天性免疫不全症候群	5	5	5	3	235	5	719
	ジアルジア症				1	10	1	35
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2	2		3	41	9	446
	侵襲性髄膜炎菌感染症		1			2		13
	侵襲性肺炎球菌感染症	4	1	2	1	150	18	1,357
	水痘(入院例に限る)			2		50	4	293
	先天性風しん症候群							
	梅毒	61	56	86	79	2,944	191	11,852
	播種性クリプトコックス症		1			14	3	133
	破傷風		1			5	1	83
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1				9	1	98
百日咳		4	1	2	97	20	751	
風しん					4		11	
麻しん					7*3		25	
薬剤耐性アシネトバクター感染症			1		2		12	
2023/10/18集計								

*1 2018年5月1日より追加指定された。

*2 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

*3 遺伝子検査陰性1例を含む。

〈五類感染症〉

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 2件 病原菌は*Klebsiella aerogenes* 1件、*Enterobacter hormaechei* 1件、年齢は70代 1件、80代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は以前からの保菌 1件、医療器具関連感染(尿路カテーテル) 1件、90日以内の海外渡航歴は渡航なし 2件であった。

急性脳炎 1件 病原体はインフルエンザウイルスA型、年齢は10代、推定感染地は国内、推定感染経路は不明であった。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 2件 血清群はA群 1件、不明 1件、年齢は60代 2件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染又は接触感染又は創傷感染 1件、不明 1件であった。

後天性免疫不全症候群 3件 無症候キャリア 2件、その他 1件、性別は男性 3件、無症候キャリア及びその他の年齢は20代 3件、推定感染地は国内 2件、不明 1件、推定感染経路は性的接触 3件(同性間 2件、性別不明 1件)であった。

ジアルジア症 1件 年齢は60代、推定感染地はジブチ、推定感染経路は経口感染であった。

侵襲性インフルエンザ菌感染症 3件 血清型は未実施 3件、年齢は5歳未満 2件、50代 1件、推定感染地は国内 2件、不明 1件、推定感染経路は不明 3件、ヒブワクチン接種歴は4回接種済み 1件、3回接種済み 1件、不明 1件であった。

侵襲性肺炎球菌感染症 1件 血清型は未実施、年齢は90歳以上、推定感染地は国内、推定感染経路は不明、肺炎球菌ワクチン接種歴は不明であった。

梅毒 79件 患者 69件(早期顕症梅毒Ⅰ期 37件、早期顕症梅毒Ⅱ期 32件)、無症候梅毒 10件、性別は男性 51件、女性 28件、年齢は10代 3件、20代 31件、30代 24件、40代 13件、50代 6件、60代 1件、70代 1件、推定感染地は国内 74件、不明 5件、推定感染経路は性的接触 76件(同性間 12件、異性間 57件、性別不明 7件)、不明 3件であった。

百日咳 2件 年齢は5歳未満 1件、40代 1件、推定感染地は国内 2件、百日咳含有ワクチン接種歴は4回接種済み 1件、不明 1件であった。

※ 第39週該当分として〔五類〕劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件の追加報告があった。

※ 第40週該当分として〔三類〕腸管出血性大腸菌感染症 1件、〔五類〕カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 1件、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件、梅毒 6件、薬剤耐性アシネトバクター感染症 1件の追加報告があった。

定点把握対象疾患 報告数 2023年41週

上段:報告数 下段:定点当たり

定点種別	対象疾患	2023年				報告医療機関数	定点医療機関数
		38週	39週	40週	41週		
小児科	RSウイルス感染症	14	17	20	11	261	264
		0.05	0.06	0.08	0.04		
	咽頭結膜熱	403	549	556	535		
		1.55	2.10	2.11	2.05		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	383	521	580	532		
		1.47	1.99	2.21	2.04		
	感染性胃腸炎	717	934	822	749		
		2.76	3.56	3.13	2.87		
	水痘	33	30	36	19		
		0.13	0.11	0.14	0.07		
	手足口病	429	517	546	417		
		1.65	1.97	2.08	1.60		
	伝染性紅斑	11	9	12	4		
	0.04	0.03	0.05	0.02			
突発性発しん	52	73	69	71			
	0.20	0.28	0.26	0.27			
ヘルパンギーナ	122	153	126	54			
	0.47	0.58	0.48	0.21			
流行性耳下腺炎	11	18	12	11			
	0.04	0.07	0.05	0.04			
川崎病 ^{*1}	3	2	3	4			
	0.01	0.01	0.01	0.02			
不明発しん症 ^{*1}	25	30	17	16			
	0.10	0.11	0.06	0.06			
インフルエンザ/COVID-19	インフルエンザ ^{*2}	5,060	6,913	6,873	6,733	416	419
		12.19	16.58	16.44	16.19		
	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	3,688	2,951	1,514	971		
		8.89	7.08	3.62	2.33		
眼科	急性出血性結膜炎		1			39	39
			0.03				
	流行性角結膜炎	38	51	46	27		
		0.97	1.31	1.18	0.69		
基幹	細菌性髄膜炎 ^{*3}	3		1		25	25
		0.12		0.04			
	無菌性髄膜炎		2		2		
			0.08		0.08		
	マイコプラズマ肺炎	1		1	1		
		0.04		0.04	0.04		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)		1				
		0.04					
感染性胃腸炎(ロタウイルス) ^{*4}							
インフルエンザ入院	25	28	31	31			
	1.00	1.12	1.24	1.24			
COVID-19入院		145	97	62			
		5.80	3.88	2.48			

2023/10/18集計

*1 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。

*2 鳥インフルエンザを除く。

*3 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。

*4 病原体がロタウイルスであるものに限る。

(今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・ インフルエンザの定点当たり報告数は16.19で、前週より減少していますが、注意報レベルが続いています。
- ・ 咽頭結膜熱の保健所別の患者報告数が31保健所中9保健所で警報レベルを超え、保健所管内人口の合計は、東京都全体の33.2%となり警報レベルが続いています。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2023年41週

	小児科											
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	川崎病	不明発しん症
～5か月	3	1		5	1	2		1	2			
6～11か月	1	12	1	67		20		13	4		1	1
1歳	3	63	6	103	3	74	1	35	15		1	4
2歳	2	58	17	84	2	82		18	7	2	1	
3歳	2	107	37	62	2	64		4	7			2
4歳		82	59	50	1	68			7	1		1
5歳		82	70	60	2	34	1		3	1	1	1
6歳		46	76	60		28			2			1
7歳		31	71	45	3	13	1			2		1
8歳		18	51	48	1	12			3	2		1
9歳		13	44	27	1	7			1	1		1
10～14歳		11	66	72	3	9	1		2	2		2
15～19歳			5	14		1						
20～29歳		11	29	52		3			1			1
30～39歳												
40～49歳												
50～59歳												
60～69歳												
70～79歳												
80歳以上												
合計	11	535	532	749	19	417	4	71	54	11	4	16
先週比	-9	-21	-48	-73	-17	-129	-8	2	-72	-1	1	-1

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

	インフルエンザ/COVID-19		眼科		基幹						
	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	インフルエンザ入院	COVID-19入院
～5か月	10	5				2				1	1
6～11か月	35	22								1	
1歳	118	17								1	
2歳	166	15								2	1
3歳	219	15		1						1	1
4歳	308	13								1	
5歳	353	5								1	
6歳	378	9		1						3	
7歳	500	5								3	
8歳	471	9					1			2	
9歳	443	16		1							
10～14歳	1,676	101								4	
15～19歳	507	65									
20～29歳	293	103		5							
30～39歳	365	114		6							2
40～49歳	506	135		5						1	
50～59歳	232	122		4						1	5
60～69歳	95	84		4						1	7
70～79歳	46	60								3	14
80歳以上	12	56								5	31
合計	6,733	971		27		2	1			31	62
先週比	-140	-543		-19	-1	2					-35

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数【保健所別】 2023年41週

	小児科											
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	川崎病	不明発しん症
千代田		0.67	1.00	0.67					0.33			
中央区		0.67	1.00	6.00		2.33			0.33	0.33		
みなと		3.50	2.83	1.50		1.00			0.33	0.17		
新宿区		1.14	0.71	2.57		0.29	0.29		0.29			
文京		1.50	0.50	0.75		1.00		0.50				
台東		4.50	1.00	6.25		3.25			0.25			
墨田区		1.40	1.20	0.40				0.40				0.20
江東区	0.44	3.89	1.89	3.00	0.11	0.78		0.44				0.11
品川区		1.75	1.75	1.88		2.38		0.13				
目黒区		1.00	0.80	2.80		1.80		0.20	0.20			
大田区		2.38	2.77	4.15	0.08	1.85		0.23	0.54	0.08	0.08	0.08
世田谷	0.07	3.00	2.20	1.93	0.07	1.80		0.20	0.07	0.07		0.20
渋谷区		0.50	0.50	2.25				1.25				
中野区		1.83	5.17	5.00	0.67	4.00		0.33	0.67			
杉並		1.82	1.55	2.27		1.45		0.27	0.09			
池袋		2.60	0.40	1.00		1.60			0.40			
北区		2.71	2.86	2.57	0.14	3.14		1.00	0.14		0.29	
荒川区	0.25	1.25	2.75	1.50	0.25	2.50		0.25				
板橋区		0.90	1.30	3.30	0.10	0.80		0.10				0.10
練馬区	0.15	2.08	1.92	2.38	0.15	2.54		0.08		0.15		0.08
足立		1.62	0.38	3.15	0.15	1.08		0.31	0.31		0.08	0.15
葛飾区		1.13	0.75	2.25		1.50		0.13				0.13
江戸川		4.75	3.92	3.00	0.08	1.83	0.08	0.08	0.33			
八王子市	0.18	1.36	2.36	6.82		3.09		0.09	0.09	0.27		0.18
町田市		1.00	3.13	4.38		1.25		0.25	0.25	0.13		0.13
西多摩		0.38	0.38	1.13		1.00			0.13			
南多摩		1.56	1.00	0.67	0.11	0.33		0.11	0.33			
多摩立川	0.07	0.36	2.07	2.07	0.07	0.79		0.21	0.14			
多摩府中		2.48	3.57	2.76	0.10	1.43	0.05	0.71	0.33	0.05		0.10
多摩小平		3.64	3.00	4.93		2.29		0.50	0.43			
島しょ						2.00						
東京都	0.04	2.05	2.04	2.87	0.07	1.60	0.02	0.27	0.21	0.04	0.02	0.06

	インフルエンザ/COVID-19		眼科		基幹						
	インフル エンザ	新型コロナウイルス 感染症 (COVID-19)	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	インフル エンザ 入院	COVID -19 入院
千代田	9.00	1.75									1.50
中央区	7.60	1.00		1.00							
みなと	12.44	1.56									3.00
新宿区	7.36	1.36		1.50						0.50	3.00
文京	19.57	1.43									4.00
台東	14.29	0.86									
墨田区	14.25	4.38		1.00						3.00	4.00
江東区	13.07	3.14									
品川区	12.50	1.17									
目黒区	15.00	2.38		2.00							
大田区	18.29	2.48									2.00
世田谷	19.25	2.04		3.00		1.00	0.50			3.00	1.50
渋谷区	6.29	1.14								1.00	3.00
中野区	22.60	2.80		1.00							
杉並	12.53	1.59								0.50	2.00
池袋	12.38	3.25		2.00							
北区	22.82	3.36									
荒川区	25.57	1.00		1.00							
板橋区	19.38	2.50		0.50						2.00	3.00
練馬区	16.33	2.19		0.50							
足立	12.80	2.45		0.50							
葛飾区	11.38	1.69		1.00						2.00	1.00
江戸川	16.00	1.95		0.50							
八王子市	26.56	3.44		1.00							2.00
町田市	12.69	2.92									
西多摩	4.71	2.86								1.00	1.00
南多摩	7.36	1.71									
多摩立川	12.24	2.67								3.00	3.00
多摩府中	28.70	2.70		0.33						1.33	2.67
多摩小平	18.86	2.64		1.00						3.50	6.00
島しょ	6.00	3.50									

東京都	16.19	2.33		0.69		0.08	0.04			1.24	2.48
-----	-------	------	--	------	--	------	------	--	--	------	------

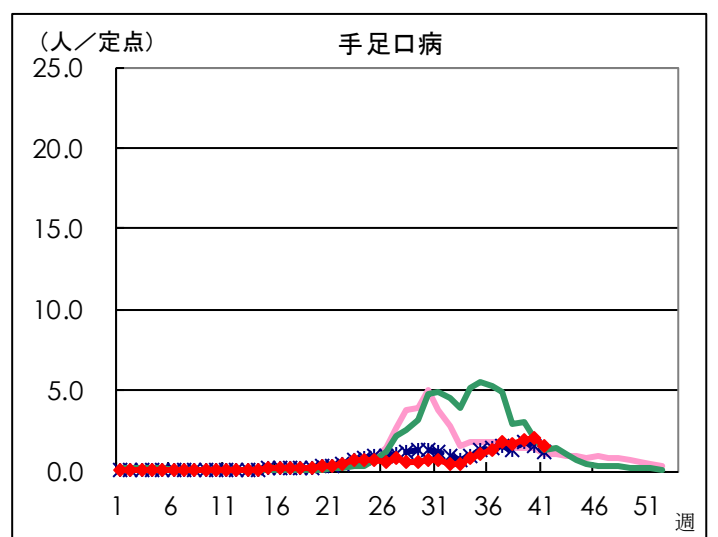
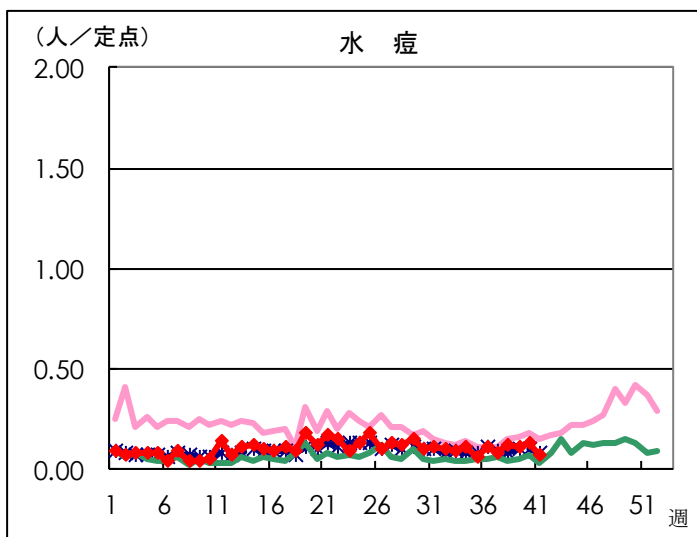
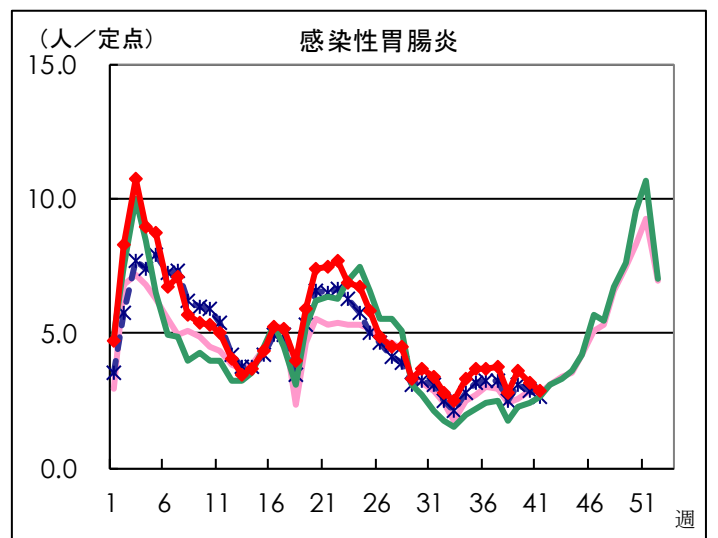
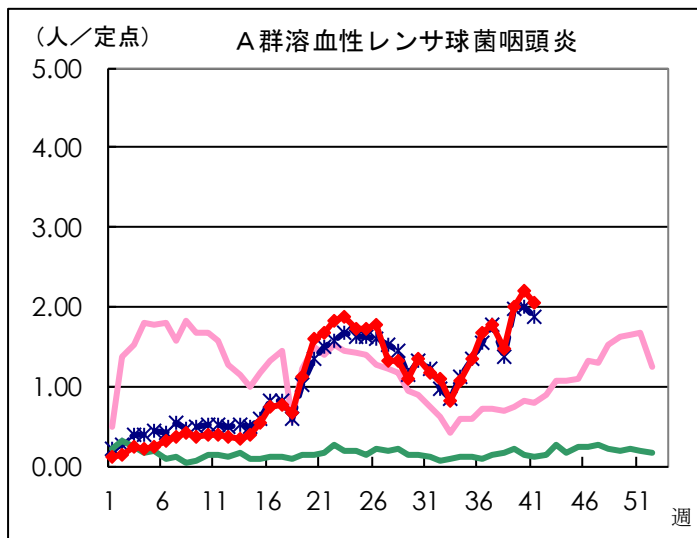
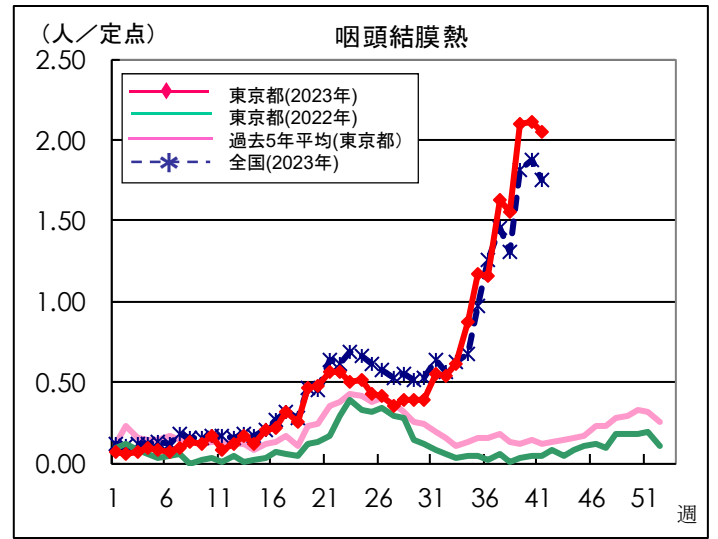
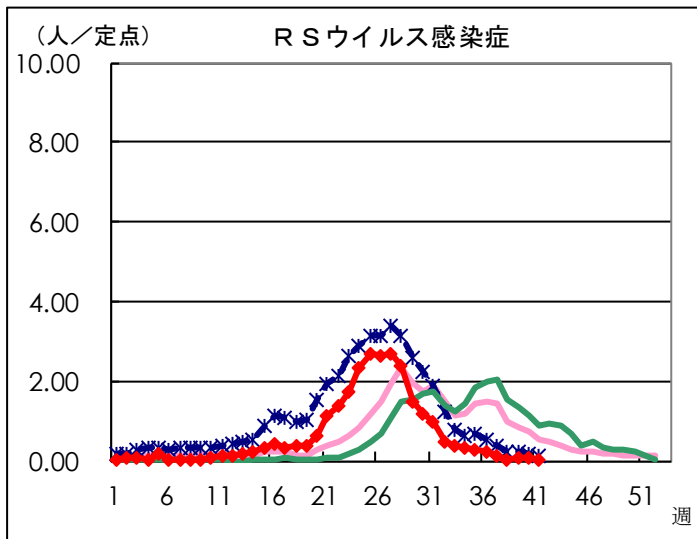
定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2023年41週

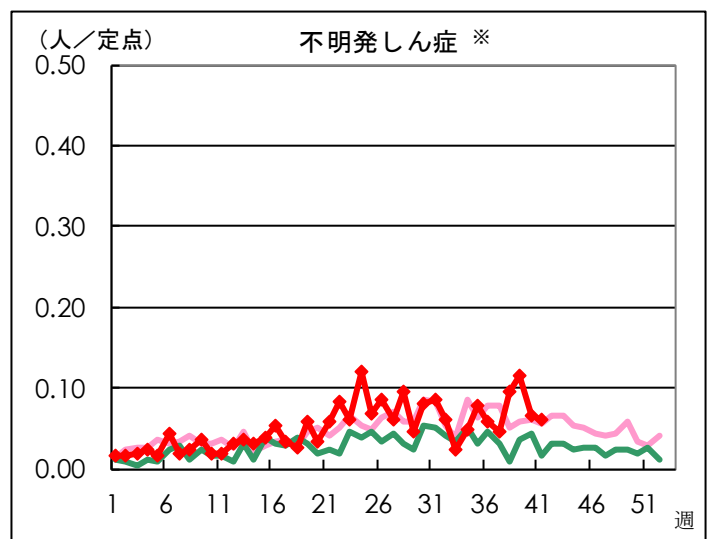
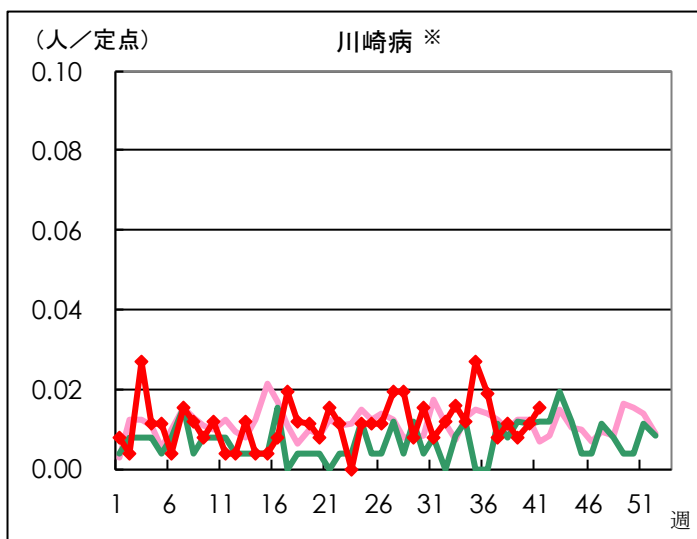
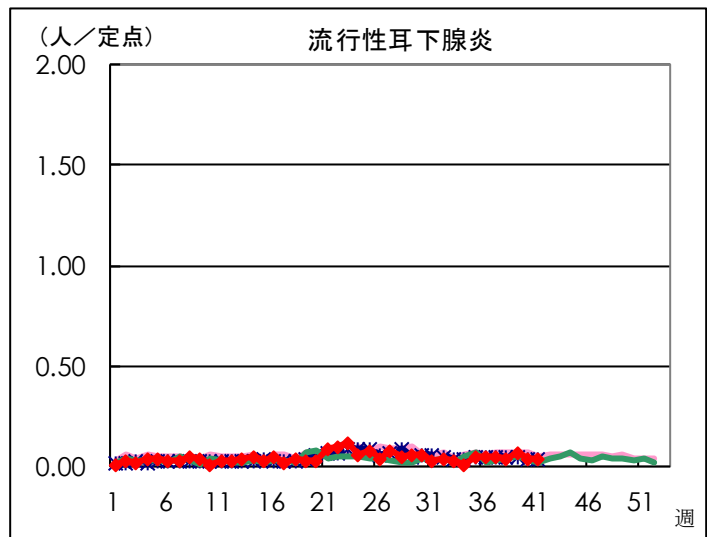
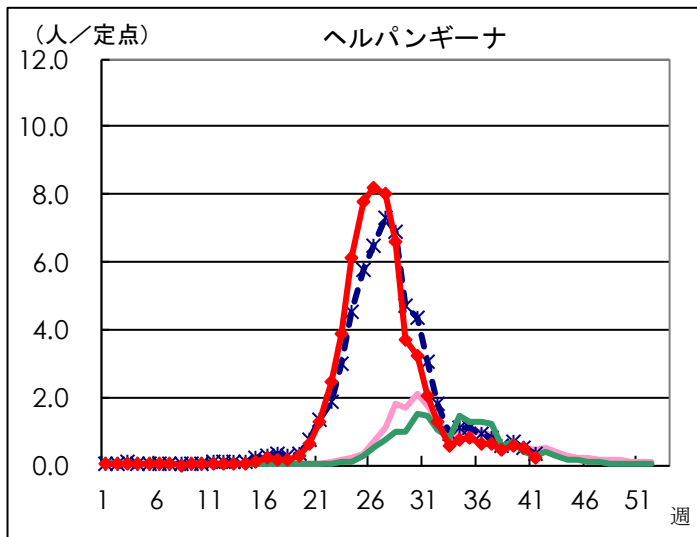
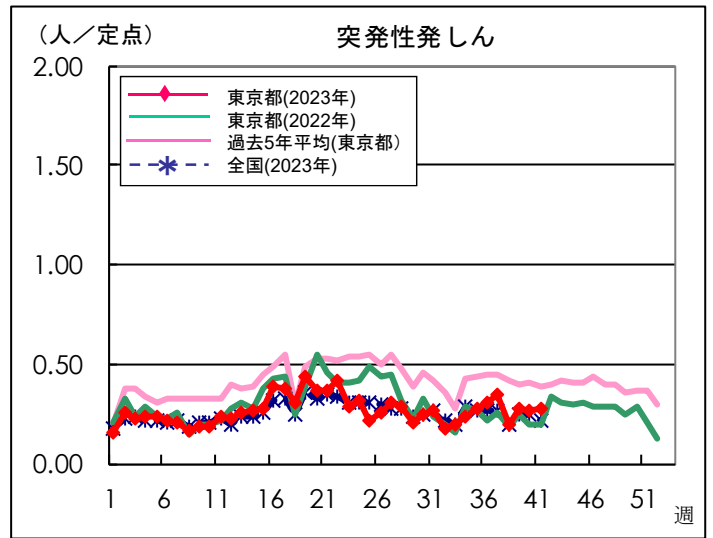
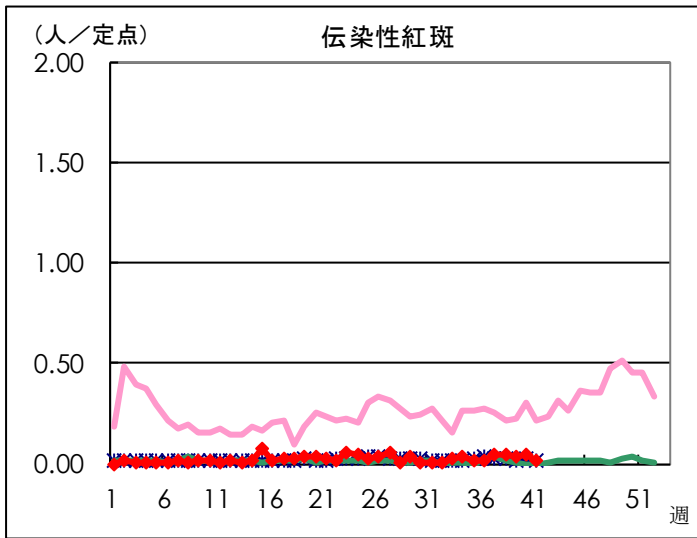
	小児科											
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症
千代田		2	3	2					1			
中央区		2	3	18		7			1	1		
みなと		21	17	9		6			2	1		
新宿区		8	5	18		2	2		2			
文京		6	2	3		4		2				
台東		18	4	25		13			1			
墨田区		7	6	2				2				1
江東区	4	35	17	27	1	7		4				1
品川区		14	14	15		19		1				
目黒区		5	4	14		9		1	1			
大田区		31	36	54	1	24		3	7	1	1	1
世田谷	1	45	33	29	1	27		3	1	1		3
渋谷区		2	2	9				5				
中野区		11	31	30	4	24		2	4			
杉並		20	17	25		16		3	1			
池袋		13	2	5		8			2			
北区		19	20	18	1	22		7	1		2	
荒川区	1	5	11	6	1	10		1				
板橋区		9	13	33	1	8		1				1
練馬区	2	27	25	31	2	33		1		2		1
足立		21	5	41	2	14		4	4		1	2
葛飾区		9	6	18		12		1				1
江戸川		57	47	36	1	22	1	1	4			
八王子市	2	15	26	75		34		1	1	3		2
町田市		8	25	35		10		2	2	1		1
西多摩		3	3	9		8			1			
南多摩		14	9	6	1	3		1	3			
多摩立川	1	5	29	29	1	11		3	2			
多摩府中		52	75	58	2	30	1	15	7	1		2
多摩小平		51	42	69		32		7	6			
島しょ						2						
東京都合計	11	535	532	749	19	417	4	71	54	11	4	16

	インフルエンザ/COVID-19		眼科		基幹						
	インフル エンザ	新型コロナウイルス 感染症 (COVID-19)	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	インフル エンザ 入院	COVID -19 入院
千代田	36	7									3
中央区	38	5		1							
みなと	112	14									3
新宿区	81	15		3						1	6
文京	137	10									4
台東	100	6									
墨田区	114	35		1						3	4
江東区	183	44									
品川区	150	14									
目黒区	120	19		2							
大田区	384	52									2
世田谷	462	49		6		2	1			6	3
渋谷区	44	8								1	3
中野区	226	28		1							
杉並	213	27								1	4
池袋	99	26		2							
北区	251	37									
荒川区	179	7		1							
板橋区	310	40		1						2	3
練馬区	343	46		1							
足立	256	49		1							
葛飾区	148	22		1						2	1
江戸川	304	37		1							
八王子市	478	62		2							2
町田市	165	38									
西多摩	66	40								1	1
南多摩	103	24									
多摩立川	257	56								3	3
多摩府中	947	89		1						4	8
多摩小平	415	58		2						7	12
島しょ	12	7									
東京都合計	6,733	971		27		2	1			31	62

定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数(2023年41週 現在)

◆ 小児科定点

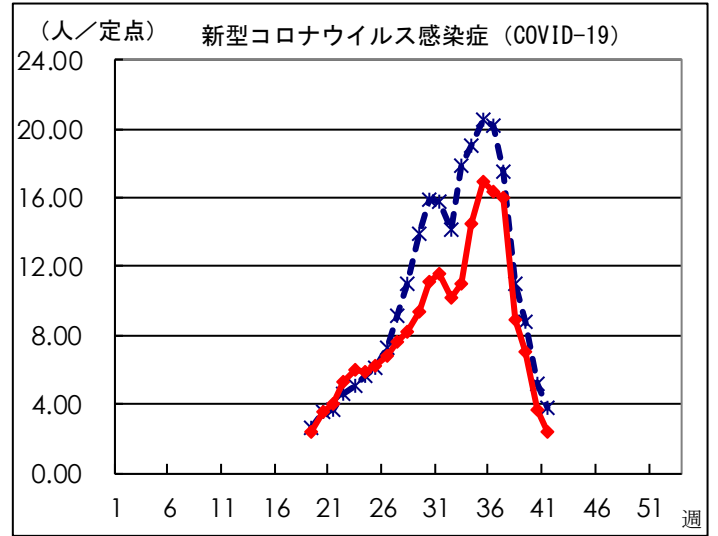
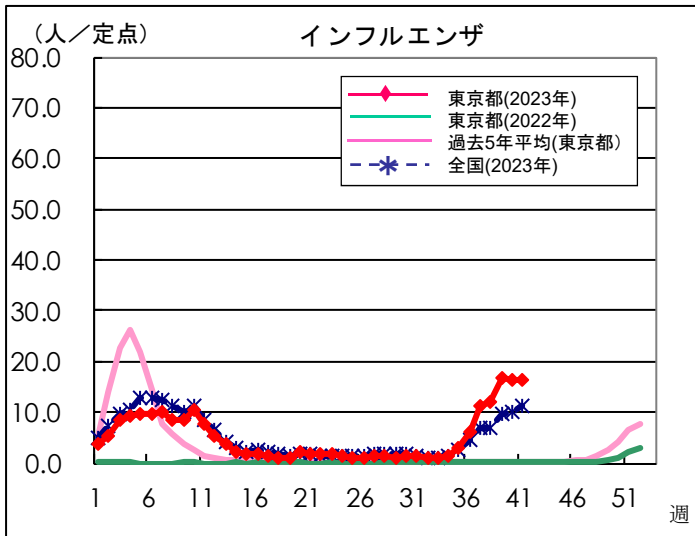




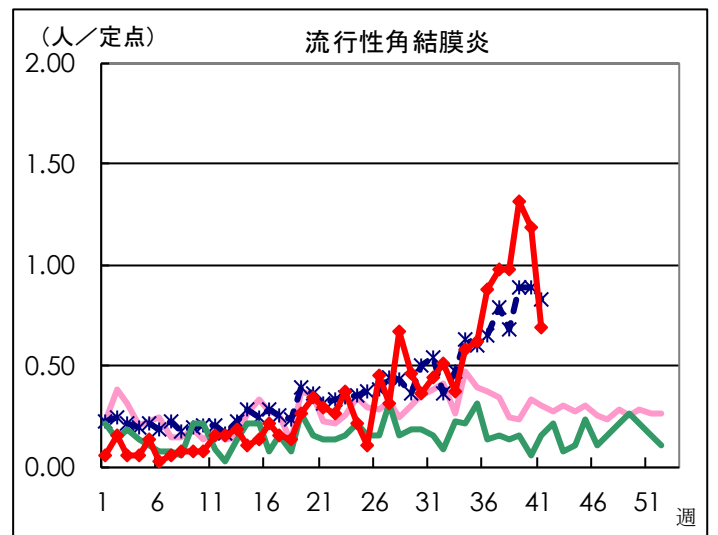
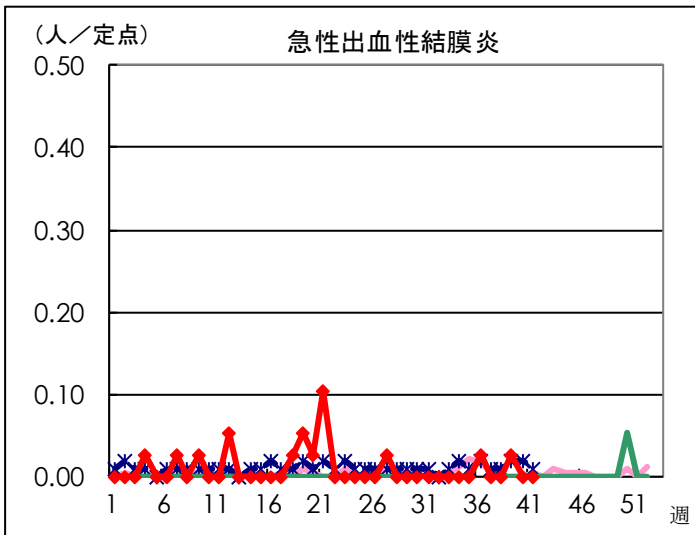
※ 東京都独自対象疾患

※ 東京都独自対象疾患

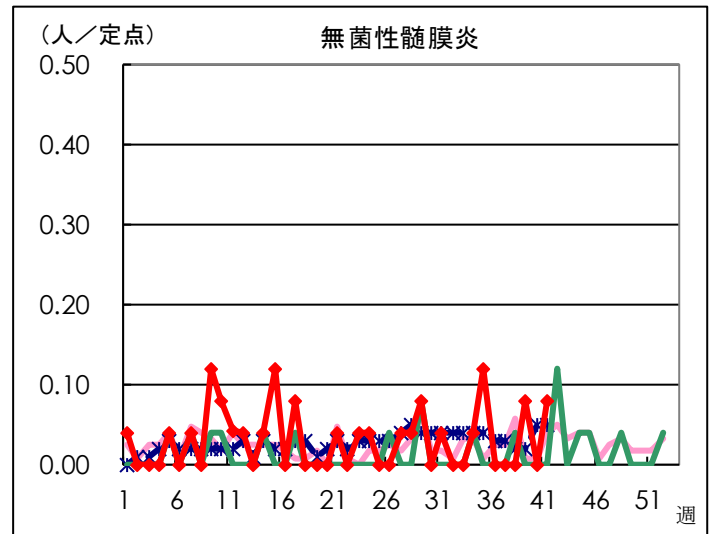
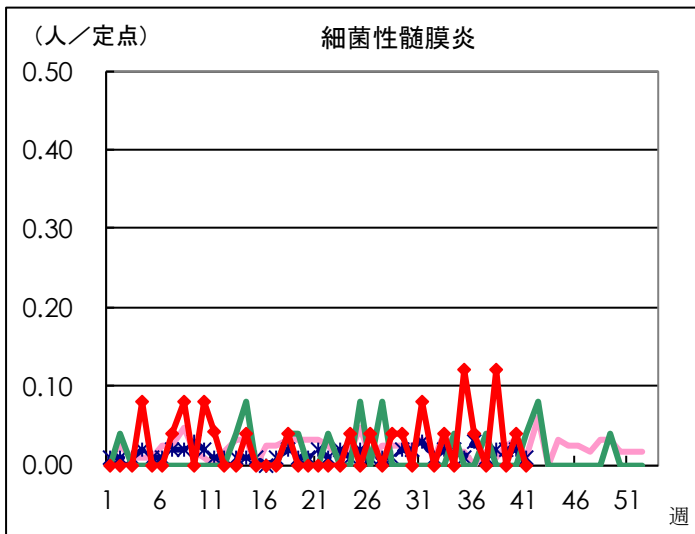
◆ インフルエンザ/COVID-19定点



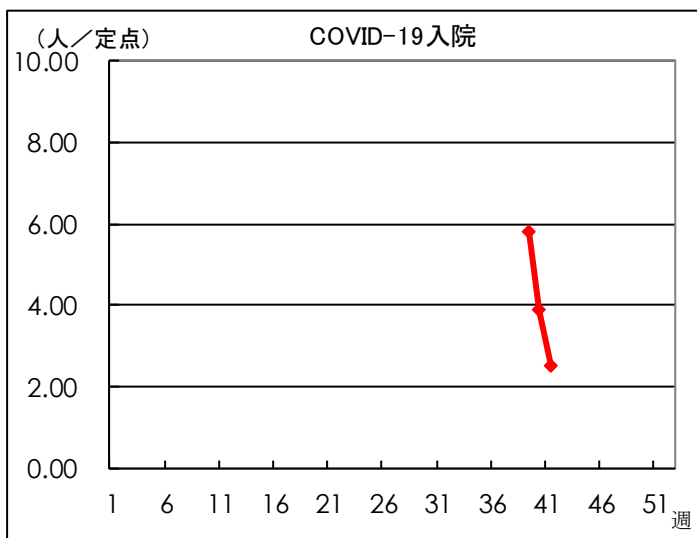
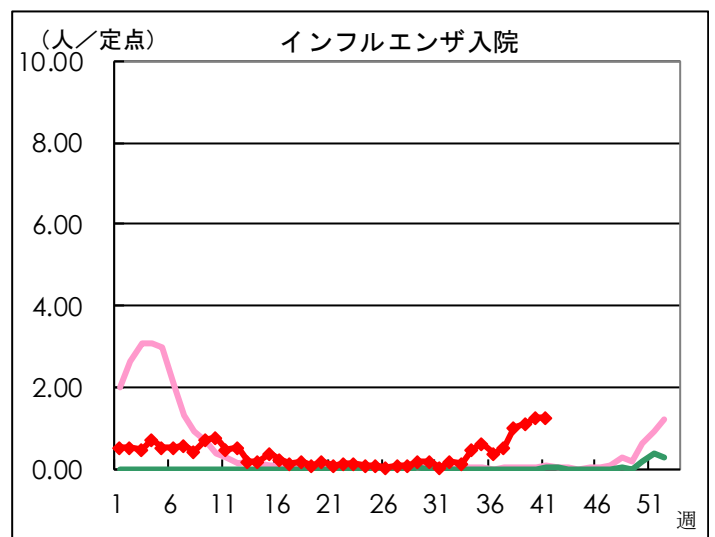
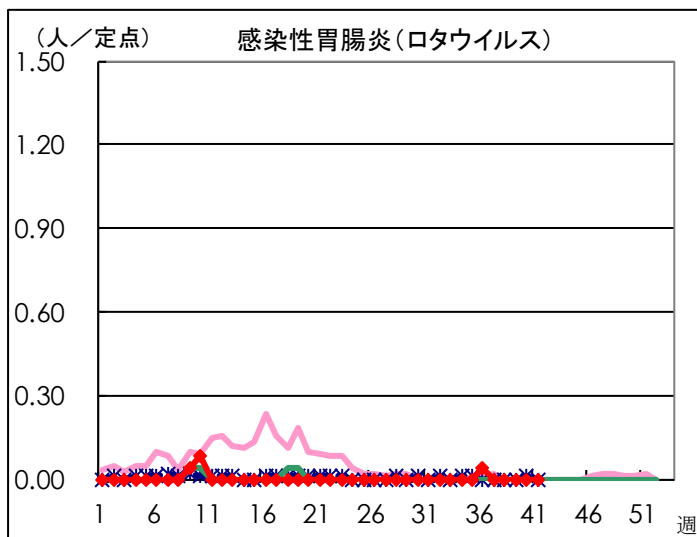
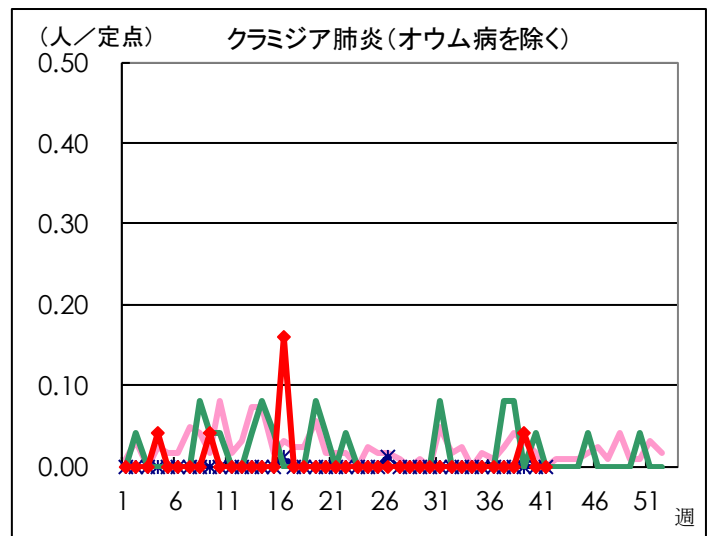
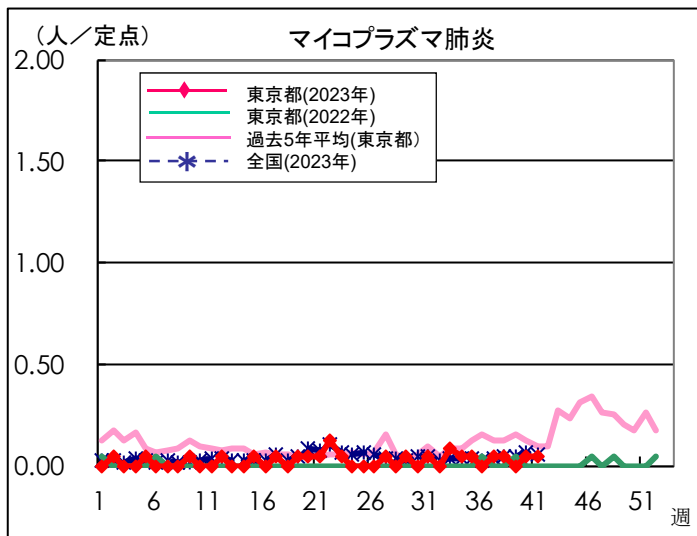
◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



◆ 基幹定点



定点医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

採取日	臨床診断名	年齢	検査試料	検出病原体
9/12	咽頭結膜熱	8M	咽頭拭い液	アデノウイルス3型 ライノウイルス
9/15	咽頭結膜熱	9M	咽頭拭い液	アデノウイルス3型 エンテロウイルス型不明
9/21	不明発しん症	1	咽頭拭い液	ライノウイルス ヒトヘルペスウイルス6型
9/22	不明発しん症	10M	咽頭拭い液	コクサッキーウイルスA群10型
9/25	流行性角結膜炎	35	結膜拭い液	アデノウイルス3型
9/25	流行性角結膜炎	39	結膜拭い液	アデノウイルス54型
9/27	咽頭結膜熱	15	咽頭拭い液	アデノウイルス3型
9/27	流行性角結膜炎	37	結膜拭い液	アデノウイルス64型

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

	AH1pdm09	AH3亜型	B型Victoria系統	B型Yamagata系統
2023年39週	5	9	1	
2023-2024年 シーズン累計*	16	24	2	

* 2023-2024年シーズンの開始は第36週(2023年9月4日～)

病原体検出情報【週別】

検出病原体	2023年							
	32週	33週	34週	35週	36週	37週	38週	39週
アデノウイルス			1	2	4	3	1	6
コクサッキーウイルスA群			1		6	2		1
コクサッキーウイルスB群								
エコーウイルス								
エンテロウイルス71								
その他のエンテロウイルス	1							1
ライノウイルス		1	1	1	1	2	1	2
ヒトメタニューモウイルス	1							
単純ヘルペスウイルス								
水痘・帯状疱疹ウイルス								
ヒトヘルペスウイルス6型・7型	2							1
EBウイルス						1		
サイトメガロウイルス								
ムンプスウイルス								
麻疹ウイルス								
麻疹A型(ワクチンタイプ)		1						
風疹ウイルス								
風疹1a型(ワクチンタイプ)								
ヒトパルボウイルスB19								
RSウイルス	1				1			
ノロウイルス								
ロタウイルス								
サボウイルス						1		
インフルエンザウイルスAH1pdm09			1		4	4	3	5
インフルエンザウイルスAH3亜型	2	1		5	6	4	5	9
インフルエンザウイルスB型Victoria系統							1	1
インフルエンザウイルスB型Yamagata系統								
SARS-CoV-2		1		3	3	2	2	
その他のウイルス	1	2					1	
A群溶血性レンサ球菌T-1型								
A群溶血性レンサ球菌T-3型								
A群溶血性レンサ球菌T-4型								
A群溶血性レンサ球菌T-12型					5			
A群溶血性レンサ球菌T-25型								
A群溶血性レンサ球菌T-28型								
A群溶血性レンサ球菌T-B3264型		1			6			
A群溶血性レンサ球菌その他のT型					1			
A群溶血性レンサ球菌T型別不能					1			
百日咳菌								
肺炎マイコプラズマ								
肺炎クラミジア								
髄膜炎菌								
B群レンサ球菌								
肺炎球菌								
インフルエンザ菌								
黄色ブドウ球菌								
大腸菌								
その他の細菌								
その他の病原体								

病原体検出情報【臨床診断名別】

2023年32週～2023年39週

	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	ヘルパンギナ	流行性耳下腺炎	川崎病	不明発疹	インフルエンザ	インフルエンザ様疾患	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
搬入検体数	1	7	14	4		5	1	2	2	2		10	50	16		17		4		
アデノウイルス		6														11				
コクサッキーウイルスA群		2				4			1				3							
コクサッキーウイルスB群																				
エコーウイルス																				
エンテロウイルス71																				
その他のエンテロウイルス		1							1											
ライノウイルス		2				2							2	2	1					
ヒトメタニューモウイルス															1					
単純ヘルペスウイルス																				
水痘・帯状疱疹ウイルス																				
ヒトヘルペスウイルス6型・7型								1					2							
EBウイルス										1										
サイトメガロウイルス																				
ムンプスウイルス																				
麻疹ウイルス																				
麻疹A型(ワクチンタイプ)													1							
風しんウイルス																				
風しん1a型(ワクチンタイプ)																				
ヒトパルボウイルスB19																				
RSウイルス	1														1					
ノロウイルス																				
ロタウイルス																				
サポウイルス				1																
インフルエンザウイルスAH1pdm09														17						
インフルエンザウイルスAH3亜型														31	1					
インフルエンザウイルスB型Victoria系統														2						
インフルエンザウイルスB型Yamagata系統																				
SARS-CoV-2													1	10						
その他のウイルス													2	1					1	
A群溶血性レンサ球菌T-1型																				
A群溶血性レンサ球菌T-3型																				
A群溶血性レンサ球菌T-4型																				
A群溶血性レンサ球菌T-12型				5																
A群溶血性レンサ球菌T-25型																				
A群溶血性レンサ球菌T-28型																				
A群溶血性レンサ球菌T-B3264型				7																
A群溶血性レンサ球菌その他のT型				1																
A群溶血性レンサ球菌T型別不能				1																
百日咳菌																				
肺炎マイコプラズマ																				
肺炎クラミジア																				
髄膜炎菌																				
B群レンサ球菌																				
肺炎球菌																				
インフルエンザ菌																				
黄色ブドウ球菌																				
大腸菌																				
その他の細菌																				
その他の病原体																				

月報告 定点把握対象疾患 報告数 2023年9月

定点種別	対象疾患	性別	報告数	定点当たり	合計	定点当たり	報告医療機関数	定点医療機関数
性感染症	性器クラミジア感染症	男	129	2.35	219	3.98	55	55
		女	90	1.64				
	性器ヘルペスウイルス感染症	男	20	0.36	38	0.69		
		女	18	0.33				
	尖圭コンジローマ	男	28	0.51	41	0.75		
		女	13	0.24				
	淋菌感染症	男	62	1.13	80	1.45		
		女	18	0.33				
膣トリコモナス症	男			4	0.07			
	女	4	0.07					
基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	男	38	1.52	61	2.44	25	25
		女	23	0.92				
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	男	3	0.12	3	0.12		
		女						
	薬剤耐性緑膿菌感染症	男						
		女						
2023/10/13集計								

月報告 定点把握対象疾患(性感染症・基幹) 報告数【年齢階級別】 2023年9月

< 男性 >

	性器 クラミジア 感染症	性器 ヘルペス ウイルス 感染症	尖圭コンジ ローマ	淋菌感染症	膣トリコ モナス症	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌 感染症	ペニシリン耐性 肺炎球菌 感染症	薬剤耐性 緑膿菌感染症
0歳						1		
1～4歳						2		
5～9歳						4		
10～14歳						1		
15～19歳	5			1				
20～24歳	31	1	2	7		1		
25～29歳	32	2	3	17			1	
30～34歳	24		5	10				
35～39歳	10	2	7	5		1		
40～44歳	12	5	2	9			1	
45～49歳	10	4	3	7		2		
50～54歳	2		1	1		2		
55～59歳	3	1	4	3		2		
60～64歳		3		1				
65～69歳				1		3		
70歳～		2	1			19	1	
合 計	129	20	28	62		38	3	
先月比	14	2	-7	4		3		

< 女性 >

	性器 クラミジア 感染症	性器 ヘルペス ウイルス 感染症	尖圭コンジ ローマ	淋菌感染症	膣トリコ モナス症	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌 感染症	ペニシリン耐性 肺炎球菌 感染症	薬剤耐性 緑膿菌感染症
0歳						3		
1～4歳						1		
5～9歳								
10～14歳								
15～19歳	12	1	3	5				
20～24歳	31	9	6	6	1			
25～29歳	21	2		1				
30～34歳	9	1	2	1		1		
35～39歳	3	3	1	1				
40～44歳	7	2		2	1			
45～49歳	4			2	2	1		
50～54歳						1		
55～59歳	2					1		
60～64歳	1		1			1		
65～69歳						2		
70歳～						12		
合 計	90	18	13	18	4	23		
先月比	-10	6	-7	-1	-1	2	-6	

月報告 定点把握対象疾患(性感染症) 報告数 【保健所別】 2023年9月

〈 男性 〉

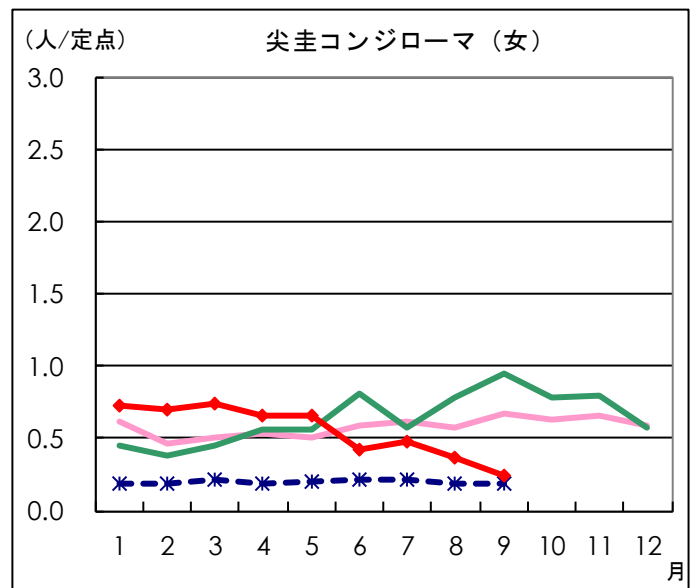
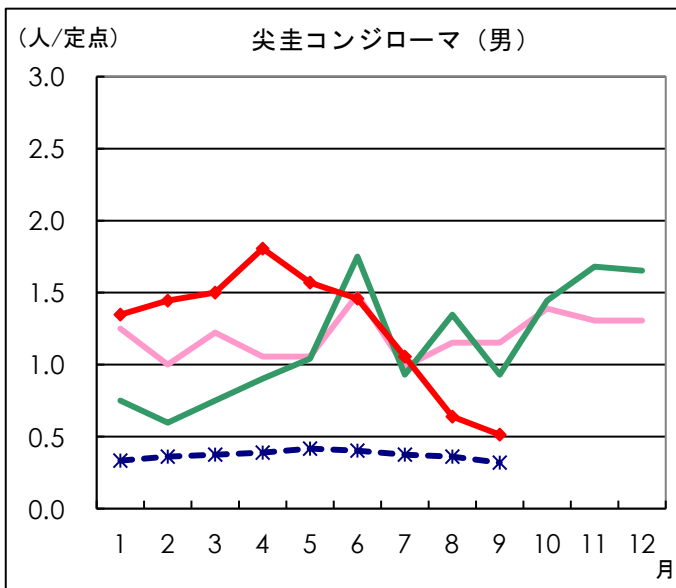
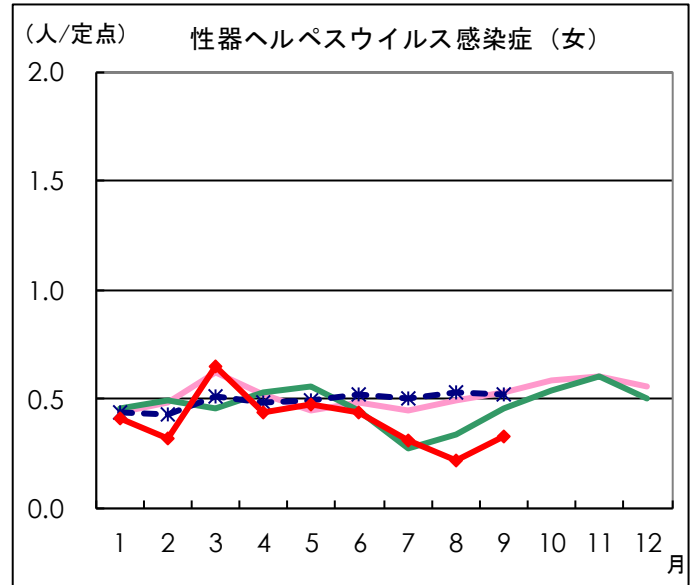
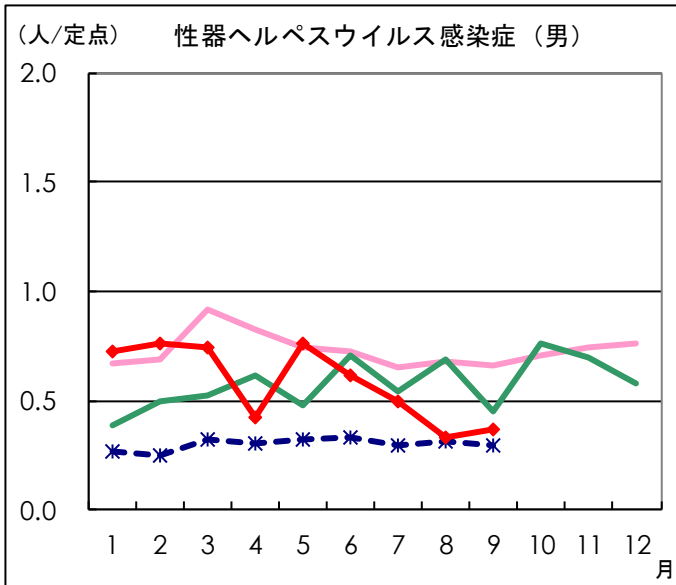
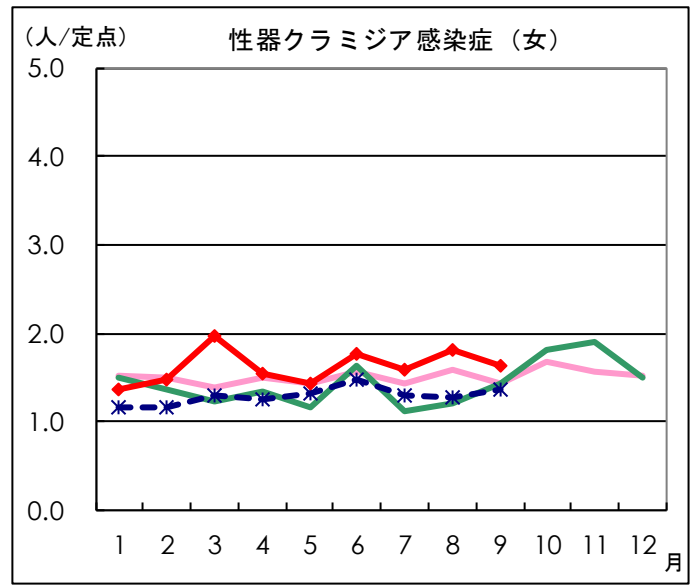
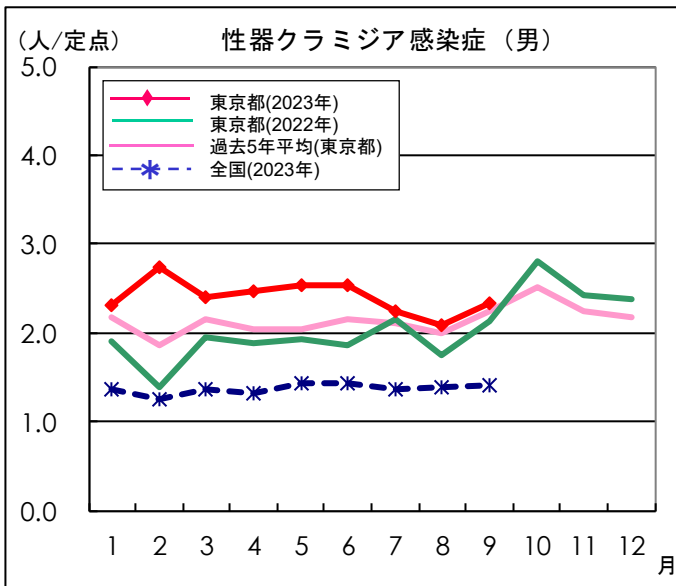
	定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭 コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	総 計
千代田	2	2	1	1	2		6
中央区	3	5	3	1	1		10
みなと	2	8	4	15	3		30
新宿区	7	1			2		3
文京	1	5	2		2		9
台東	2			2	1		3
墨田区	2	7	1	2	2		12
江東区	2	14	4	1	5		24
品川区	1	43	1	4	20		68
大田区	2	1					1
渋谷区	5	13	4		7		24
中野区	2	11			7		18
杉並	2	2		1			3
池袋	3	11		1	4		16
北区	1						
荒川区	1						
板橋区	2	2			1		3
足立	2						
江戸川	2	4			5		9
八王子市	4						
町田市	1						
多摩立川	2						
多摩府中	3						
多摩小平	1						
合 計	55	129	20	28	62		239
定点当たり		2.35	0.36	0.51	1.13		4.35

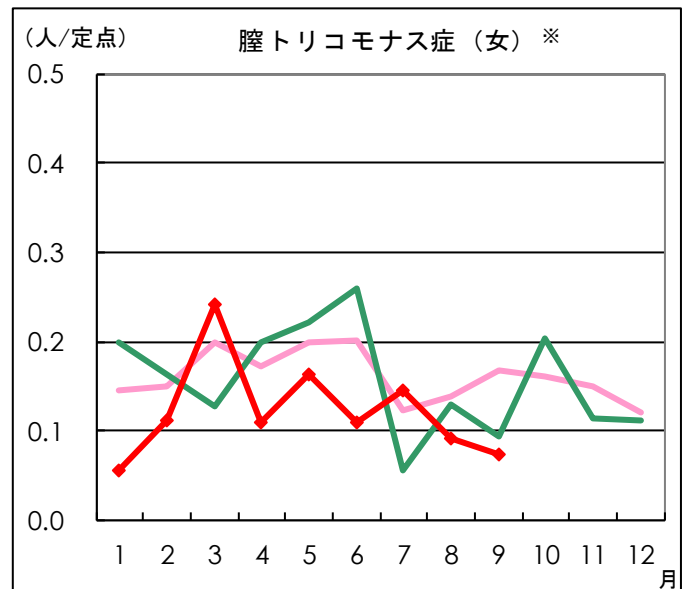
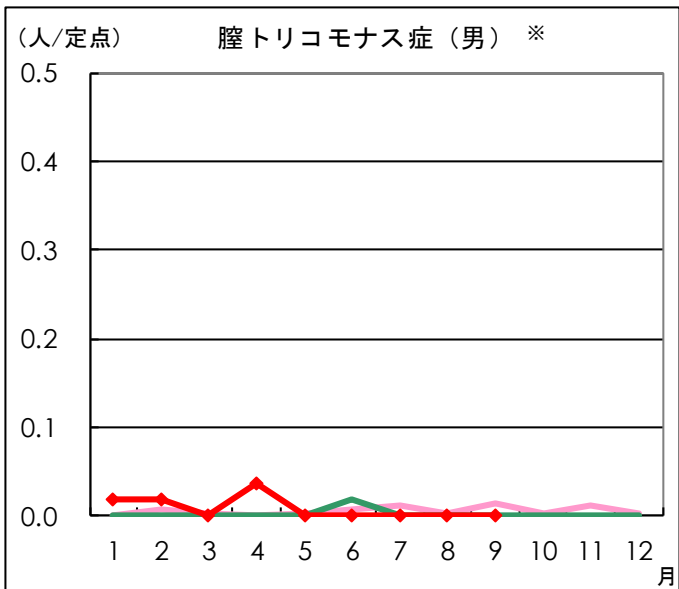
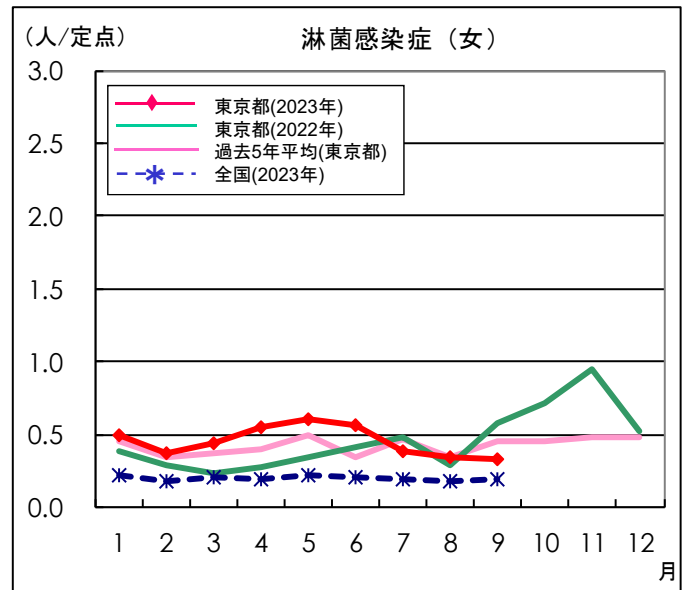
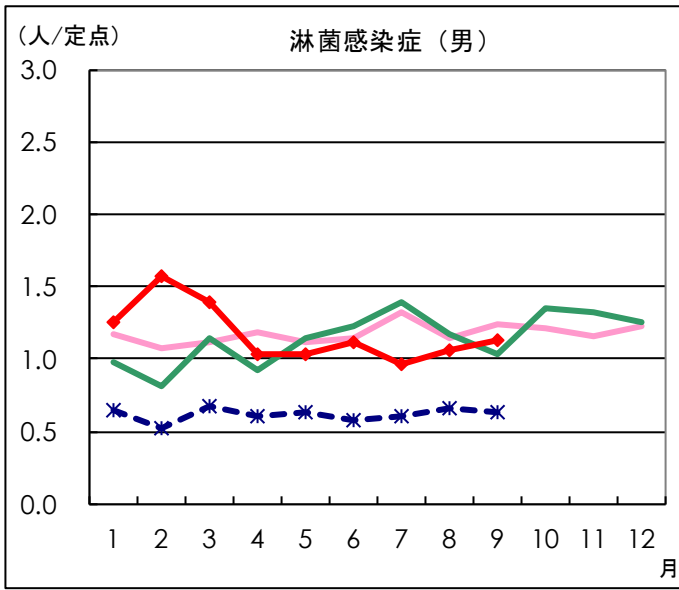
〈 女性 〉

	定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭 コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	総 計
千代田	2			1			1
中央区	3	3			1	1	5
みなと	2	1	4				5
新宿区	7	9	1				10
文京	1						
台東	2	2		4	6	2	14
墨田区	2						
江東区	2				1		1
品川区	1	27	1		5		33
大田区	2						
渋谷区	5	10	2	4			16
中野区	2					1	1
杉並	2						
池袋	3	6		1	1		8
北区	1						
荒川区	1	2					2
板橋区	2	6					6
足立	2	6	1		1		8
江戸川	2	4		1	1		6
八王子市	4	1	3	1			5
町田市	1		3				3
多摩立川	2	11	1	1	1		14
多摩府中	3	2	2		1		5
多摩小平	1						
合 計	55	90	18	13	18	4	143
定点当たり		1.64	0.33	0.24	0.33	0.07	2.60

月報告 定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数(2023年9月 現在)

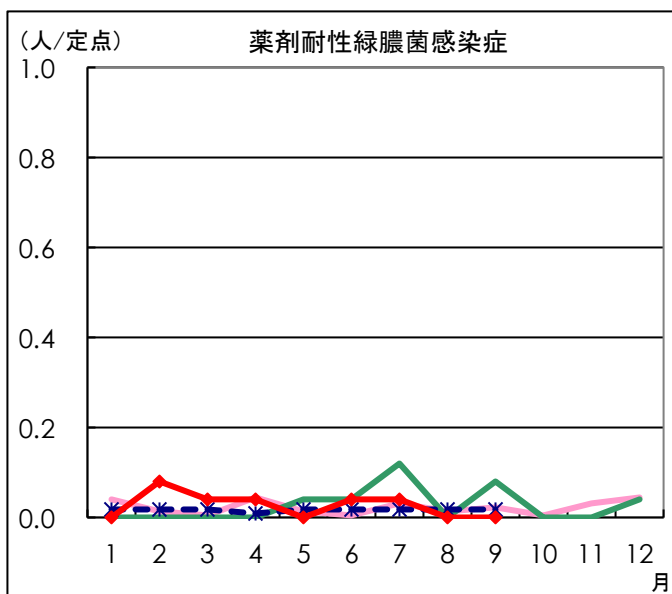
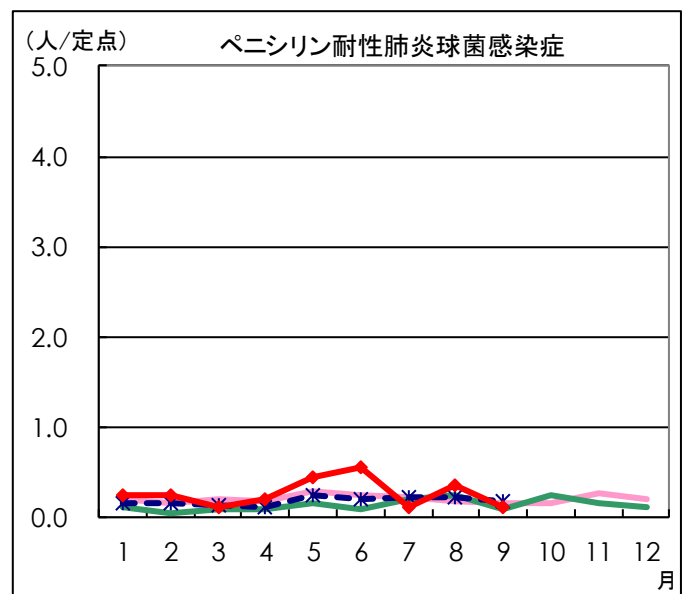
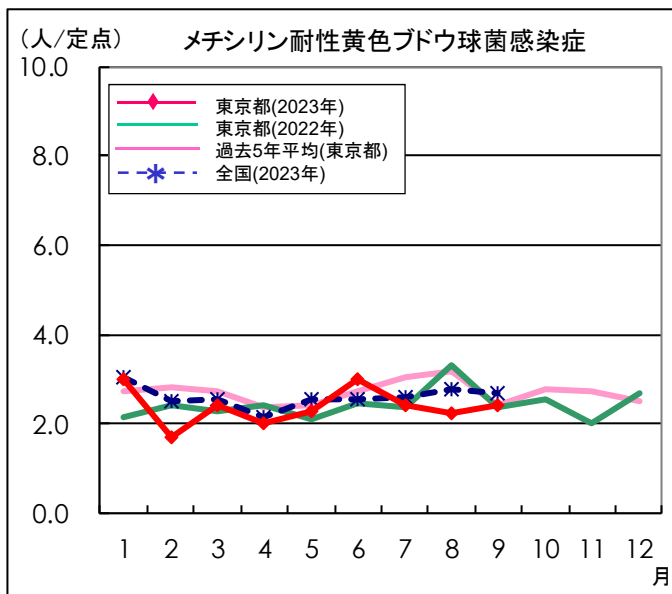
◆ 性感染症定点





※東京都独自対象疾患

◆ 基幹定点



定点医療機関から搬入された検体の検査情報(月報告)

採取日	臨床診断名	年齢	性別	検査試料	検出病原体
8/9	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	8	男	耳漏	MRSAコアグラーゼⅦ型
8/12	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	70	記載なし	血液	MRSAコアグラーゼⅦ型
8/16	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	女	耳漏	MRSAコアグラーゼⅢ型
8/30	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	女	気管吸引液	MRSAコアグラーゼⅢ型
8/31	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1	男	喀痰	MRSAコアグラーゼⅦ型

<感染症豆知識>

症候性先天性サイトメガロウイルス（CMV）感染症

今春、症候性先天性 CMV 感染症の初の治療薬としてバリキサ®ドライシロップ（一般名；バルガンシクロビル）が、新たに保険適用追加承認された。

先天性 CMV 感染症は、CMV に感染した妊婦から経胎盤的に胎児にウイルスが移行し発生するもので、難聴や精神運動発達障害などの神経学的後障害を発症するリスクを有する。発症頻度は新生児の 0.3%程度で、そのうち 80%が無症候性・20%が症候性であるが、前者では 90%が正常発育・10%が後障害を呈し、後者では 10%が正常発育・90%が後障害を呈すると報告されている。神経学的後遺症の中で最も頻度が高いものは感音性難聴で、幼児の難聴の 20～25%が先天性 CMV 感染症であったとの報告もみられる。

本剤による治療は生後 2 ヶ月以内に開始することが推奨され、1 日 2 回、6 ヶ月間投与されるもので、血中ウイルス量の減少や聴力障害の悪化抑制効果が示されている。主な副作用は骨髄抑制に伴う好中球減少や貧血である。

産科施設での新生児聴覚スクリーニング検査で正常が確認できない場合は、耳鼻咽喉科に聴覚精密検査を依頼し、出生後感染と鑑別するため生後 3 週間以内の新生児尿による CMV 核酸検査を行う。核酸検査陽性で聴性脳幹反応異常が認められると、症候性先天性 CMV 感染症として小児科で治療が検討される。このように症候性先天性 CMV 感染症の診断と治療には、産婦人科、耳鼻咽喉科、小児科の連携が重要である。早期の診断と早期の治療介入に向けた体制構築が望まれる。

（文責 公立昭和病院 産婦人科（東京産婦人科医会） 武知公博）